

仏教

2014年1月11日(土)~4月13日(日)

—アジアをつなぐダイナミズム

歴史資料、日本最大！



東洋文庫ミュージアム

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21 TEL: 03-3942-0280
 入館料 ◆ 880円(一般)・680円(大学生)・580円(中・高校生)・280円(小学生)※
 ※2013年11月現在
 アクセス ◆ 駒込駅 (JR山手線南口、東京メトロ南北線2番出口) 徒歩8分、
 千石駅 (都営地下鉄三田線A4番出口) 徒歩7分
 開館時間 ◆ 10:00~19:00 ※入館は閉館の30分前まで
 休館日 ◆ 毎週火曜日(但し、火曜が祝日の場合は次の平日)
 主催：東洋文庫
 後援：(公財)全日本仏教会、フランス国立極東学院、東京藝術大学、
 国立情報学研究所、©2014「手塚治虫のブッダ2」制作委員会

公益財団法人
 全日本仏教会
WWF(世界自然基金)指定団体(日本代表)

ÉCOLE FRANÇAISE
 D'EXTRÊME-ORIENT

Buddha 2
 手塚治虫のブッダ
 続・終わりなき旅
 「2月8日全国ロードショー」



東洋文庫の秘宝 ついに公開!!

仏教は、紀元前5世紀頃にインドで誕生したとされています。開祖である釈迦(ガウタマ・シッダールタ)の死後に編さんされた仏典により、アジア各地へと伝わった仏教は、2500年の時をかけて世界規模の宗教へと成長を遂げました。アジアにおける多様な文化の形成と交流の歴史は、仏教の伝播と切り離せないといっても過言ではないでしょう。

東洋文庫には、日本最古の印刷物『百万塔陀羅尼』(8世紀)や現存最古の梵語と漢字の対語辞典『梵語千字文』(9世紀)、チベットの色鮮やかな仏画、アジア諸地域の言語で記された經典など、至宝といふべき仏教史料が数多く眠っています。

本展では初公開品を中心とした、これらの貴重書が一堂に会します。

時空を超えて力強く広がり、各地で独自の形態を築いた仏教。その魅力を共に紐解いてまいりましょう!

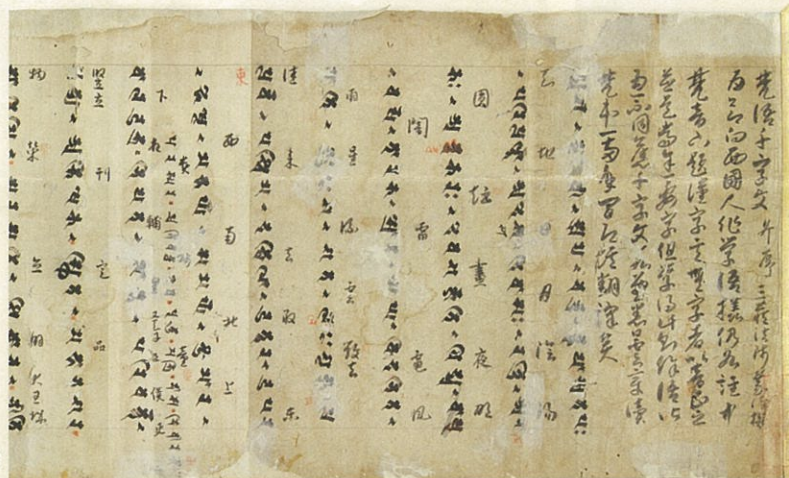
①



②



③



④



- ①『懺悔三十五仏』18-19世紀
- ②『妙法蓮華経』17世紀
- ③『梵語千字文』9世紀頃
- ④『百万塔陀羅尼』770年

東洋文庫創立90周年記念 特別公開～東洋文庫の名品

国宝『古文尚書』

7世紀(初唐)書写(展示期間:2014年1月11日～2月24日)



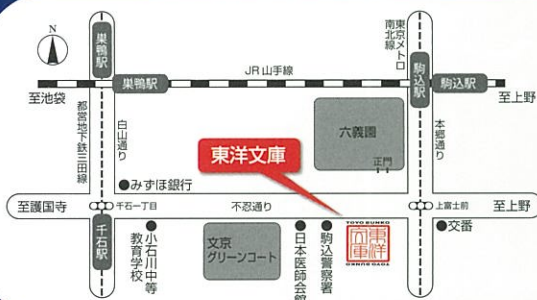
初公開! 中国清王朝皇帝(康熙帝)の貴重な記録
『大清聖祖仁皇帝実録』1731年

国宝『春秋経伝集解』

12世紀頃書写(展示期間:2月26日～4月13日)



初公開! 国際的に高い評価を受ける有数のコレクション
中国の地方志と族譜



交通案内:
駒込駅(JR山手線南口、東京メトロ南北線2番出口) 徒歩8分
千石駅(都営地下鉄三田線A4番出口) 徒歩7分

東洋文庫

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-21
TEL: 03-3942-0280
<http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/>

◆あわせてご利用ください

＊ミュージアムショップ
「マルコ・ポーロ」
(10:00～19:00)
＊レストラン
「オリエント・カフェ」
(11:30～21:30)